

# 平成30年7月豪雨に対する四国森林管理局の対応

- 平成30年7月の豪雨では、総降水量が高知県馬路村で1852mm、本山町で1694mm、徳島県那賀町で1365mm、愛媛県西条市で965mmなど、四国各地で記録的な豪雨となり、高知県、愛媛県を中心に林地荒廃や林道・治山施設被害などの山地災害が発生。
- 四国森林管理局では、国有林での被害の迅速な把握と応急対策に加え、本局と7つの森林管理署等が持つ技術や知見を活用し、民有林を担当する県・市町村を積極的に支援。

- 災害対策本部：7月6日（金）午前9:00に設置し、局・署が一体となって迅速な被災状況の把握と復旧、県・市町村等との連絡調整等を推進。これまでに12回開催（7月23日現在）。
- 国有林への被害：被害額約23億円。林地荒廃34箇所15億円、林道施設被害266路線7億円、治山施設被害4箇所1億円（7月24日現在）。

## 県合同のヘリコプター調査

愛媛県と高知県と合同で林道等によるアクセスが困難な森林地域を中心に、ヘリコプターによる上空からの森林被害調査を実施（3日間で8つの飛行ルート）。

### ○飛行日及び範囲

- ・ 7月11日（高知県東部、徳島県）
- ・ 7月12日（高知県中部）
- ・ 7月13日（高知県西部、愛媛県）



ヘリコプターによる調査の様子



ヘリコプターの飛行ルート図

## ドローンによる民有林支援

民有林の被害状況をドローンにより撮影し、県、市町村へ提供。民有林被害の迅速な把握に貢献。  
（愛媛県内子町、徳島県三好市、つるぎ町、上勝町、高知県香美市、大月町等で各森林管理署が実施）



県担当者と画像を確認



ドローンによる空撮の様子



県・市へ提供した加川画像



香美市へ提供した空撮画像



大月町へ提供した空撮画像

## 国有林林道の迂回路活用等

県道通行止めにより集落が孤立し、荷物等を搬出する必要が生じた。この県道の迂回路として活用するため、国有林林道を優先的に修繕。



優先的に修繕する林道の状況を町担当者と確認

また、通行不能となっている県道等の上流部へ現地踏査し、把握した県道等の被災状況を県・市町村へ提供。

県、市町村と連携し、県道、民有林林道等の被災状況の迅速な把握に貢献。



安芸市へ手交した被災状況写真